

『いのちのおはなし会』がありました。

お誕生日会やお部屋に置いてある「赤ちゃんの誕生」の図鑑を通して「いのち」について興味を持ち始めたほしぐみの子ども達。この日は現役助産師さんをお招きして「いのちのおはなし会」を開いてもらいました。

まずは『性のおはなし』です。

プライベートゾーンのおはなしや男の子と女の子の体の違いについて教えてもらいました。



- ・自分の大切な場所はきれいに保ちましょう。
- ・お洋服でしっかり隠そうね。
- ・自分以外には触らせないし、友達のも触らないよ。

三つの約束を教えてもらいました。

次は『いのちのおはなし』です。

いのちの始まりの大きさ、赤ちゃんが生まれるまでのお話を聞かせてもらいました。



めっちゃちっちゃいやん！

ここからぼくたちの
大きさになったって
こと！？

いのちの始まりの大きさはなんと0.1ミリ！！この画用紙の真ん中に空いている針の先ほどの大きさなんです。子ども達もびっくりでした！



じゃあ、いのちの音ってどんな音??

お腹に赤ちゃんがいるぞうぐみの荒木先生。なんと実際に赤ちゃんの心音を聞かせてもらいました！

いのちの音聞こえるかなあ??



どくどくどくどくどく…

わ！この音！？



聞こえた！！！



荒木先生にインタビューも。

お腹に赤ちゃんが来てくれた時は
どんな気持ちでしたか？



涙が出るくらいとっても嬉しかったです。

その場にいた大人全員涙涙でした！

ほしぐみの子ども達も静かにその言葉を聞いていましたよ。何を感じてくれたかな？

涙が出るほど嬉しくて、幸せで、みんなに祝福されて生まれてきたことを感じてくれるといいな。



そして体験コーナー。

「産道くぐり体験」「妊婦体験」「赤ちゃんの抱っこ」をさせてもらいました。



前が見えにくいな…！



最後に子ども達からの質問タイム。「男の子と女の子からいのちが始まるのに、どうして女の子しか赤ちゃんを生めないんですか?」「それはね、赤ちゃんを守るベッドが女の子にしかないからだよ。」助産師さんの回答に目を丸くして驚いていた子ども達でした。

いのちのおはなし会を通して、いのちの尊さや自分がたくさんの人から喜ばれて生まれてきたことに改めて気づくきっかけになるといいなと思います。